

# ファイヤープロテクト 仕様

FIRE PROTECT 特許第7266841号

## ◆ 構造 ◆



## ◆ 用途 ◆

- 金属フレキが使用できない配管
- 消防法別表に規定する液体の危険物 (フッ素樹脂がおかされるおそれのあるものを除く) に使用。
- フッ素樹脂の耐熱温度 (232℃) 以下の温度で使用。

### 性能評定品型式

**TFP-100 フランジタイプ**  
PTFE製ライナー 内面ストレート  
口 径：15A～50A

### 未評定品型式

**TFP-100 フランジタイプ**  
PTFE製ライナー スパイラル形式  
口 径：65A～100A

### 未評定品型式

**TFP-200 フェルルタイプ**  
PTFE製ライナー 内面ストレート  
口 径：25A/40A/50A  
金具サイズ：1S/1.5S/2S

## ◆ 性能評定品 ◆ TFP-100 フランジタイプ PTFE製ライナー 内面ストレート

種 類	口 径	ホースサイズ	製作全長 (mm)					曲げ半径 (mm)	最高使用圧力 (MPa)
TF-FP15	15A	1/2	500	1000	2000	3000	3500	410	1.0
TF-FP20	20A	3/4	500	1000	2000	3000	3500	410	1.0
TF-FP25	25A	1	500	1000	2000	3000	3500	410	1.0
TF-FP40	40A	1 3/8	500	1000	2000	3000	3500	410	1.0
TF-FP50	50A	1 7/8	500	1000	2000	3000	3500	410	1.0

※上表以外の製作全長について：500mm～3500mmの範囲内であれば、**評定品**として製作可能です。

## 一般財団法人 日本消防設備安全センター

性能評定試験合格品 評 15-027-1号  
評 15-027-2号

設備機器の種類：可撓管継手 (危険物施設用可撓管継手)

## 試験内容

1. 静荷重試験 水平置き状態で中央部に錘を吊り下げる。(満水時重量の<sup>1</sup>/<sub>2</sub>)
2. 耐圧試験 最高使用圧力の1.5倍を加圧
3. 破壊試験 最高使用圧力の4倍を加圧
4. 引張り試験 引張荷重 (N)  $\geq 4P \times A$  (P: 最高使用圧力、A: 断面積)
5. 繰返し曲げ試験 曲げ角度90°以上の曲げを10,000回以上繰返す。
6. 耐久試験 0.2MPaから最高使用圧力1.0MPaの反復加圧を2,000回繰返す。

※危険物施設用可撓管継手は、評定条件の範囲内で使用する場合において、「可撓管継手に関する技術上の指針」(昭和56年消防危第20号)に適合するものと認められた製品です。

## ◆ 未評定品 ◆ TFP-100 フランジタイプ PTFE製ライナー スパイラル形式

種 類	口 径	ホースサイズ	製作全長 (mm)						最高使用圧力 (MPa)
			変位量						
TF-FP65	65A	2 1/2	50	100	150	200	250	300	1.0
TF-FP80	80A	3	700	800	1000	1100	1200	1300	1.0
TF-FP100	100A	4	700	900	1100	1200	1300	1400	1.0

※65A, 80A, 100Aは、スパイラル状(コロフロン)のPTFE製ホースを使用した製品です。

# ファイヤープロテクト FireProtect

内面は究極のPTFE製ライナー(内面ストレート)フレキシブルホースを使用  
外装は柔らかいステンレス製フレキシブルチューブにて気密を保持



柔軟なPTFEホース

内面ストレート

消防評定品



危険物も  
使用できる安全性

**TOFLE**

## ファイヤー プロテクト FIRE PROTECT

薬・製薬・ファインケミカル・食品…

清潔さと安全性の要求される、様々な生産現場でお使いいただいています。

**消防評定品**として、全国各地の工場でお使いいただいています。

ご愛顧ありがとうございます。

これからも安心、安全、安定をお届けいたします。



**TOFLE** トーフレ株式会社



※規格及び外観は改良のため予告なく  
変更されることがあります。〈禁転載〉  
27.8.2000.M